

第62号

学校法人 渡辺学園
発行 総務部総務課
〒173-8602 東京都板橋区加賀
1-18-1 電話(3961)5226
東京家政大学 大学院
東京家政大学 短期大学部
附属女子高等学校・附属女子中学校
附属みどりヶ丘幼稚園

主な内容

- 未来を目指す!新しい時代に向けての学生指導の充実...1面
渡邊辰五郎賞・渡邊辰五郎奨励賞 第2回目決定
一長年にわたる社会貢献と活躍を顕彰...1面
地域と繋がるコミュニティスペース「和」オープン...2面
服飾美術学科 十条コレクション
「HANDMADE SHOP」開催...2面
全学共通教育科目 人間共通科目 (A群)
「現代マスメディア論」第一線の責任者が語る報道の現場...3面
トントン! 研究室訪問...3面
渡辺学園の奨学金について...4面
活躍しています卒業生「スラックラインで日本一!」...4面

Tokyo Kasei Press
学園新聞

未来を目指す!
新しい時代に向けての学生指導の充実



学長 木元 幸一

永遠に輝き続ける
大学を目指して
高校進学率が、義務教育とほとんど同じ98%となり、大学進学率がひと昔前の高校進学率と同じ55%となり、大学へ入ってくる学生の背景と資質は、多様となり、その幅も相当広くなっていきます。それに加えて社会からは強い就業意欲と人間力を持つ人材育成が要請されています。FD活動や学士力の質保証、ディプロマポリシーの確立、キャリア支援教育等大学の教育力を高める改革が文部科学省からの教育改革GPの後押しも受けて次から次と実施されました。大学というものが置かれている状況と大学に要求されるものがここ数年大変大きくなり、大学教育の改革は必然的なものとなってきています。そういった中で本学は、まず、未来に輝く大学とするために果敢なキャンパス整備を実施し、教育研究環境を整備しました。同時に、組織再編及び大学・大学院の改組転換と人間教育科目群を中心とした教養教育の改革、英語教育へのZones Speaker導入と英語教科情報活用技術教科への習熟度別クラス編成等ここ数年素晴らしい改革努力をしてきました。一重に理事会のご理解を始め、先生方、職員の皆様一丸となつてのご

尽力の賜物に他なりません。
新しい時代に向けての
学生指導の充実
私は、この「未来を目指す!新しい時代に向けての学生指導の充実」が最後の仕上げとの決意を持って挑みました。新井哲男前文学部長を委員長、笹井教育・学生支援センター所長を副委員長として川合家政学部長、井上人文学部長を始めとし、新聞教育・学生支援センター副所長、平山教授らに全面的にその作成を依頼しました。夜遅くまで何回も熱心に議論を重ね、スタートアップ・セミナーというアクションプログラムを作成し、スタートアップエクササイズというガイドブックを制作してくれました。素晴らしい出来映えで心より敬意を表します。Hulipの坂本さんのデザインにも感謝致します。とにかく学生全員が自己肯定的なスタートができるようにと、欲張りな要求を致しました。自校愛の涵養、受動的学習態度から能動的学習態度への転換、授業以外に本学が有する様々な学習機会と社会体験や大学運営への参加による豊かな人格形成と社会意識の向上及び自立心の育成や自己の成長記録等このスタートアップ・セミナーとスタートアップエクササイズには、

東京家政大学ワールドでのたくさんのアクティビティへの誘いがいっぱい込められています。これは新たな未来を築く皆さんのため、大学の深遠遠慮な仕掛けであることに気付いて欲しいと思います。
スタンダード化を示す
組織的に取り組むことにより、パーフェクトは望みませんがかなり整ったスタートアップ・セミナーを全ての学生に提供できるものと確信しています。本学のスタンダードを作成し、批判を受け、また、改善を繰り返すことが重要です。中・高等学校と違って大学の先生は個人重視の集団です。実行段階では個々の先生の個性に従って行われます。その中でも、大学が、東京家政大学としてのスタンダードを示す事ができれば、学生はそれを通して東京家政大学の学生としての共通のアイデンティティを持つことができ、さらに、自己肯定的な自分を見出すことができるはずで

す。中には、在学中全く関心が無かった人ほど、卒業後時間が経つほどに思い出されて、長く大きな支えとなつていく場合も多いと思えます。
私立大学の存在理由はその建学の精神と教育理念です。本学で学ぶ学生も卒業生も教員も職員も学園中この建学の精神「自主自律」と生活信条「愛情・勤勉・聡明」が浸透していなければなりません。新入生へのスタートアップ・セミナーとスタートアップエクササイズではありますが、本学教職員全ての方々にこの主旨と目的を理解していただき、ご支援とご協力をお願い致します。

第2回目決定
森田 松子氏に渡邊辰五郎賞
富川 麗子氏・粟津原理恵氏に渡邊辰五郎奨励賞
一長年にわたる社会貢献と活躍を顕彰
賞状のイメージ写真



粟津原 理恵氏

粟津原氏は、平成7年より短期大学において調理科学分野を中心に栄養士の育成に努めている。調理科学研究者として長野県や石川県の特産品の有効利用法を追求し、地域産業発展に寄与する他、地域生活文化と



富川 麗子氏

富川氏は、卒業後、東京都の教員・東京都教育委員会指導主事(4年)、管理職・副校長(5年)を合わせて25年間家庭科教育の充実・発展に尽力。平成10年から全国高等学校家庭クラブ連盟の常任委員を務め、



森田 松子氏

森田氏は、埼玉県公立高校の家庭科教員(20年)、埼玉県教育委員会指導主事(5年)、主任指導主事(2年)、公立高校管理職(教頭・校長)として10年余を

渡邊辰五郎賞
これを記念する贈賞式・記念講演会が、5月2日に板橋キャンパス三木ホールにて開催されます。渡邊辰五郎賞に輝いた森田氏には表彰状及び記念メダルと副賞30万円が、また、渡邊辰五郎奨励賞の受賞者、富川氏、粟津原氏には、表彰状及び記念メダルと副賞10万円が贈呈されます。記念メダルは(右写真)、造形表現学科押元信幸准教授の制作企画によるものです。(真鍮製銀色辰五郎賞80mm、奨励賞60mm)
なお、平成25年度の応募内容につきましては、本学HPをご覧ください。
森田氏は、埼玉県公立高校の家庭科教員(20年)、埼玉県教育委員会指導主事(5年)、主任指導主事(2年)、公立高校管理職(教頭・校長)として10年余を

地域と繋がる

「コミュニティスペース

「和」オープン



平成24年10月、本学は文部科学省『産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業』に採択(12月1日(平成27年3月)...

開設にあたっては、地元中小企業団体との人材育成プログラム開発(造形表現学科)を中心に11~12月に建築設計業者及び工務店の指導により「和」の大改装を計画。11月1日から学生が建築設計業者と綿密な打合せを行い、それをもとに工務店の協力を得て大改装を実施しました。

学生による改装★

また、服飾関連シヨップインタナショナルとして、手作り大好きな本学服飾美術科の学生による小物販売も実施。これは作って店頭に並べるだけではなく、今流行のネットシヨップ販売についても学べる内容です。(販売は21~22日)。「和」の利用は販売だけにとどまらず、地域コミュニティとして15日には高齢者のためのケータイン安全教室も開催しました。

また、服飾関連シヨップインタナショナルとして、手作り大好きな本学服飾美術科の学生による小物販売も実施。これは作って店頭に並べるだけではなく、今流行のネットシヨップ販売についても学べる内容です。(販売は21~22日)。「和」の利用は販売だけにとどまらず、地域コミュニティとして15日には高齢者のためのケータイン安全教室も開催しました。

また、服飾関連シヨップインタナショナルとして、手作り大好きな本学服飾美術科の学生による小物販売も実施。これは作って店頭に並べるだけではなく、今流行のネットシヨップ販売についても学べる内容です。(販売は21~22日)。「和」の利用は販売だけにとどまらず、地域コミュニティとして15日には高齢者のためのケータイン安全教室も開催しました。

また、服飾関連シヨップインタナショナルとして、手作り大好きな本学服飾美術科の学生による小物販売も実施。これは作って店頭に並べるだけではなく、今流行のネットシヨップ販売についても学べる内容です。(販売は21~22日)。「和」の利用は販売だけにとどまらず、地域コミュニティとして15日には高齢者のためのケータイン安全教室も開催しました。

また、服飾関連シヨップインタナショナルとして、手作り大好きな本学服飾美術科の学生による小物販売も実施。これは作って店頭に並べるだけではなく、今流行のネットシヨップ販売についても学べる内容です。(販売は21~22日)。「和」の利用は販売だけにとどまらず、地域コミュニティとして15日には高齢者のためのケータイン安全教室も開催しました。

3月は企画がめじろ押し★

1月は学生にとって試験期間ということもあり、2月の準備期間を経て、3月は連携7大学の学生達による催事販売型インターンシップが行われました。これは出資から会社設立・株



オープン当日の会場の様子

主総会、商品の仕入れから販売・決算までの本格的ビジネス体験ができるプロジェクトです。自ら考えるプログラム、どんな商品がどのようにしたら売れるのか、市場調査を含め学生が二つの事業部に分かれ計画しました。

A事業部(8~11日)

障がい者の自立と社会参加を支援するパン屋さん「スワンベーカーリー」とコラボし、シフォンケーキとサブレ等お菓子の販売。

B事業部(1~4日)

十条の文化の一つである大衆演劇の宣伝と商品販売ということで和柄の巾着を作って販売。

平成24年度 公認サークル学長表彰

平成24年度公認サークルの学長表彰が、2月9日(土)に開催された「サークルリーダーズトレーニング」にて行われました。(16号館ルーチェ)

【団体表彰】

- フラウエンコール
マンドリンクラブ

来年度、第50回定期演奏会開催予定。長年にわたる活動を実施

太鼓サークル

志村健康福祉センター・十条遊緑市コサートにて(ボランティア)披露等

ブックデザインサークル

第97回二科大展覧会出品
第10回ポストカードデザイン大賞3名入選

チャリティー部

板橋ボランティアフェスタ、シルバーピア加賀取権祭にて演技披露等、地域支援に貢献

【個人表彰】

- 剣道部
競技ダンス部

第13回三大学女子剣道定期戦大会 優勝
第44回秋季東京都女子大学剣道大会 準優勝等

第87回理工科系大学学生競技ダンス選手権大会 団体総合第1位
第49回中洋大学対抗学生競技ダンス大会 団体総合第2位等

バトミントン部

UBFシングルス(3部) 優勝
中塩恵理(大3環境A)

スカッシュラケット部

全日本学生スカッシュ選手権大会
秋永彩瑛(大4管士) ベスト8
松本美早紀(大4育支) ベスト16



太鼓サークルは週2日、楽しく一生懸命に練習しています。月に一度師匠からご指導を受け、数ヶ月に一度、入間太鼓さんとの合同練習も行っています。文化祭での演奏が中心となりますが、地域のお祭りや、福祉センターなどでの演奏もボランティアで行っています。大会などの出場はありませんが、ひとりでも多くの人を感動させられるような演奏ができるように、より一層の精進をしていきます。

私達ブックデザインサークルは、主に絵本を制作しています。物語も自分達で作って、手製本をする人もいれば本格的に製本会社に委託する人もいます。学園祭での展示や学外での展示会などを行います。みんな仲良く、笑いの絶えないサークルです。昨年は、3名が第97回二科大展覧会ポストカードデザイン大賞に入選しました。今年も、より一層絵本作りに力を入れ、切磋琢磨し、楽しく活動していきたいです。

剣道部は部員11名で、卒業生で剣道部を創設した佐藤理恵監督、範師八段の根岸一雄先生、諸先生方にご指導を頂き稽古に励んでいます。今年度は、第44回秋季東京都女子大学剣道大会において、優秀選手賞も受賞しました。また、第65回板橋区民体育大会では、第3位に入賞しました。この様な結果を残す事ができ、表彰して頂ける事を心から感謝し、今後の活動の糧したいと思います。

私達スカッシュラケット部は、週2回の練習、月1回のミーティング、合宿などの活動を行っています。スカッシュを競技として頑張る部員、趣味のひとつとして楽しむ部員と、目標は様々ですが「エンジョイスカッシュ」をモットーにみんなで楽しく活動しています。学生大会では個人・団体戦共に全国大会へ出場し上位入賞も果たしています。ほとんどの人が大学から始めるスポーツなので誰でも安心して始められます。

平成25年度学生支援課企画

充実した学生支援行事

教育・学生支援センター学生支援課では、みなさんの学生生活が充実したものとなるよう様々な行事を企画しています。

平成25年度学生生活支援行事日程表

Table with 4 columns: No., Name, Date, Location, Target Audience. Includes events like New Student Orientation, Freshman Seminars, Class Committees, Tea Room Lectures, Education Lectures, Green Garden Festival, Circle Leader Training, Student Support Seminars, and Graduation Parties.

2月1・2日の2日間、十条商店街にて「十条コレクション」HANDMADE SHOP」が開催され、両日とも大盛況でした。このイベントは、今年で3回目。服飾美術学科の3年生を対象とした、山田民子先生の授業「アパレル生産実習」で製作した作品(ブラウス・子ども服・小物等)が販売されました。このイベントが始まったきっかけは、学生が製作した作品が、果たして社会のニーズにあった製品なのかどうかを確認したいという試みにより実現しました。そして、この企画から販売までの経験より、自分の作品を商品化するという意識が芽生え、さらなる技術の向上につながったようです。



店内にディスプレイ(ブラウス、子ども服、小物など)

服飾美術学科 十条コレクション「HANDMADE SHOP」開催

店内に並んだ商品には、製作者の思いが書き込められたメッセージカードが付く。また、その商品を入れる手提げ袋も手作りであり、あたたかみを感じました。このイベントを通じて服飾美術学科が、より地域に知ってもらおう良い機会になったことと確信しました。大4管士 大熊はるな

全学共通教育科目 人間共通科目 (A群)
「現代マスメディア論」
第一線の責任者が語る報道の現場
(FCG総合研究所常務取締役 小林静雄)



「総論」と「新聞の読み方」について講義する
 FCG総合研究所常務取締役 小林静雄氏



「日本経済の課題とメディア」について講義する
 フジテレビ安倍宏行解説委員(前経済部長)

「現代マスメディア論」という、女子大生にはちょっとと重い講座名かなと思つたが、全学科全学年共通(後期)の約150人の受講者は毎回、真剣に話を聞きレポートを書いてくれた。

講座を主宰したエフシージー総合研究所は、フジテレビと産経新聞が出資する会社社であり、講師陣はその両社と弊社の幹部が務めた。講師は弊社社長でフジテレビの前常務(報道担当)・小櫃真佐己、解説委員長・若松誠、産経新聞社取締役編集局長・飯塚浩彦、産経デジタル社長・近藤哲司の各氏ら。メディアの最前線にいる責任者の体験的かつ具体的なメディア論だったと自負している。

◆**新聞を読み始めた学生**
 東日本大震災の取材を振り返つた話の中に、「若い母親が子どもを助けるために、助けを求めたおばあさんの手を振りほどいた」と語つたインタビューをとつたが、結局放送はしなかった」と苦渋に満ちた決断を語つたものもあり、学生は報道記者の仕事の厳しさ、ある意味でショックを受けたようだった。講義を続けるうちに「新聞を少しづつだが、読みはじめた」と書く学生が増えた。

◆**高まったネットへの意識**
 学生の目立った成長のひとつは、インターネットに対する意識だ。「ネットの情報は玉石混交」と、何人も講師が異口同音に強調したこともあり、ネットの活用や付き合い方に対する意識が高まったのは事実。その意識の延長線上で「インターネットの良さも悪さも学んでいこう」と、インターネットを活用したいと思うようになり、電車通学の時間にニュースを読むことにしている」と、レポートに書いた学生もいた。現代マスメディア論の講義が、学生の意識を啓発したのなら、講座を担当した者としてとてもうれしい。

◆**感謝に満ちた感想**
 講義の最終回のレポートには、多くの学生が講座に対する感謝に満ちた感想を書いてくれた。「この授業で社会への目の向け方が少し変わった感じがします」「メディアの活用の仕方とか、新聞について、ためになることを知る良い機会だった」「面白い話をありがとうございました。とても楽しんでました。とても楽しんでました。大好きでした」。受講生は着実に成長したと確信している。

生涯学習センター

◆**今が絶好のタイミング**
 4月始めドキの講座―地域の方から高齢者まで「いつでも、誰もが学習できる環境づくり」を目指して様々な学習機会を提供すると同時に、ニーズに沿う在学生向けの講座を多く実施しています。在学生だけで年間1200名を超える方が利用しています。授業の空き時間や、終了後を使って、卒業時に取得できる資格にプラスαできる資格取得を応援します。

◆**持って差をつけよう!**
 資格は効率よく勉強すれば必ず自分のモノになります。日常にプラスαの積み重ねで、「就職に強い資格」を取得し自信につなげてく「いつか」とにかく何か資格がほしい」という方にもお薦めの講座を沢山用意しています。

◆**在学生の人気講座ベスト3**
 ★**学生人気 第1位**
 「秘書技能検定2級・準1級対策講座」ビジネスマナーが身に付くので、就活の一環として年間170名近くの方が受講しています。前回、準1級1次試験は全員合格、2次試験の合格率は91%を記録しました。
 ★**学生人気 第2位**
 「食生活アドバイザー®検定2・3級対策講座」栄養学・食品学・食事と病気の関わりから病気を予防するためのアドバイザーを目指します。
 ★**学生人気 第3位**
 「TOEIC®テスト対策講座」(自主講座対象)就活へ向けたビジネス英語の実力測定。攻略法を徹底解説します。

◆**今期のチャレンジ講座**
 ◎「貿易実務C級対策講座」
 ◎「小児救急救護法」
 ◎「TOEFL®講座」
 ◎「文章力養成講座」
 詳細は4月のガイダンスで配布したパンフレットをご覧ください。

◆**申込/切迫る4月30日まで**
 「申し込み受付」
 大学8号館1階(事務室)

研究室訪問 37

◆**造形表現学科 押元信幸先生**
 先生は普段、金属板を金鍍でたいて作品を作る。鍛金をされています。今回、渡邊辰五郎賞のメダルを作成するに当たっての心構えなどをお聞きしました。

◆**今までの経歴を教えてください**
 子供の頃はスポーツ好きの少年でした。美術を志すようになったのは高校の時。ひたすら絵を描いていました。そして、晴れて東京芸術大学に合格。その後、母校での非常勤講師、アメリカでの在外研修、川口短期大学講師を経て、昨年から本学に勤務しています。

◆**メダルを作るに当たり、心がけたことはありますか?**
 メダルをもらった人がずっと持っていたい、そう思えるメダル作りを心がけました。自分の表現を加えるよりも、長く愛される物をつくることに重点を置き

ました。それでも、家政大の博物館にある渡邊先生のメダルを拝見し、それに負けないように工夫しました。

◆**休みの日は何をしていますか?**
 しやるのですか?
 なんだかんだ忙しくて時間があまり取れないのですが、年に一度、家族とスキーに行くことが楽しみです。

◆**好きな芸術家はいますか?**
 特には。こういう時自分と言えはいいのかな(笑)

◆**先生は、挫折したことはありますか?**
 たくさんありますね。でも、早く忘れるようにします。うまくいかない時は距離を置く。その内に、またダメだと思っていた物が復活することもあります。一つ失敗してもいいようにいくつか並行するといいです。これからは、やってみよう。これはなんですか?
 個展を開きたいです。グループ展等も行っています。もっと自分らしいものを



学生記者 押元先生
 (金工実習室準備室にて)

◆**取材を終えて**
 先生の「金属は自分を強くしてくれる気がする」というお言葉が印象的でした。都内にも先生の作品はいくつああるそうです。ぜひ、見にいきたいです。
 大4管士 石岡まどか

◆**学生へのメッセージ**
 夢中になれる事を探してください。我を忘れて一生懸命没頭できる好きなことを見つけてください。それが、人生の中で一番大事なことだと思います。

図書館

◆**1F貸出・返却**
 貸出冊数・期間

所属	冊数	期間
大学・短大	4冊	14日
大学院	10冊	30日

◆**1F相談係**
 いつでもご質問ください。

◆**1Fブラウジングルーム**
 館内人気No.1。音楽鑑賞や雑誌が読めるよ。

◆**2F多目的室**
 ノートPCにホワイトボード、グループ学習にオススメ!

◆**2F一般書架**
 別館なら飲み物OK!

◆**図書館別館(学生ホール1F)**
 授業内容に沿った図書がずらり!



江戸後期のきもの
 「紅縷子地立蒲菊牡丹模様打掛」

◆**博物館**
 「よそおう」それはいつの時代も、男女ともに心が躍ることではないでしょうか。

◆**春の企画展**
 今回の企画展では、江戸時代後期から昭和初期にかけての着物を中心に、化粧道具や髪飾り、錦絵などもあわせて展示します。

◆**観覧無料**
 場所 百周年記念館5階
 休館日 日曜日
 時間 9時30分〜17時
 楽しいイベント企画 詳細は順次お知らせします。
 博物館スタンプラリー
 スタンプを4つ集めて博物館オリジナルグッズを手に入れよう!スタンプは企画展示、常設展示、ワヤンの実演などに参加するともらえます。有効期限は2年間。まずは春の企画展にお越しください。

春の企画展
よそおう 江戸後期から昭和初期のきものを中心に
 2013年5月16日(木)→6月18日(火)



▲スタンプ4つでオリジナルグッズをプレゼント!

◆**図書館(10号館)**
 レンガの建物が目印!

◆**図書館別館(学生ホール1F)**

◆**別館なら飲み物OK!**

◆**授業内容に沿った図書がずらり!**

中学校・高等学校

世界に羽ばたく

高校ドリルチーム部

2012年11月10日に開催された、第12回全日本チ...



アメリカの舞台上で活躍！ドリルチーム部「FINGERS」

を磨き、アメリカの舞台上に臨みました。結果を残せるよう20人の力がひとつにな...

幼稚園

去る1月31日に、来年度年少組に入園する34名を迎...



賑やかなお楽しみ会「新入園児招待日」

お楽しみ会は、来年度年少組になる年中児が、挨拶や手遊び等の進行役を担...

卒業生

福田恭巳さん

「スラックライン」は、両端を固定して張り渡した平...

現在、フリースタイルスラックラインで使用される五センチ幅のものは、平成19年...

福田恭巳さんがスラックラインを始めたのは、日本で発売が始まった平成21年...



大会でダブルニードロップを決めた福田さん

舞台でも大活躍。今後も選手としてさらなる挑戦を続けながら、幼稚園や保育園...

平成24年度各学校の卒業式・学位授与式・修了式

Table with 3 columns: School Level (Middle School, High School, University), Graduation Type (Graduation, Degree Award, Completion), and Student Count.

平成25年度各学校の入学式・入園式

大学院・大学の入学式は4月5日に、保護者席の十分な確保と安全面を考慮し、学内にて4回に分けて実施しました。

渡辺学園の奨学金について

本学学生の修学に資するための主な奨学金は、下記一覧のとおりです。緑窓会をはじめ篤志家の方々のご寄付により、基金としてその果実を給付しておりますのでご活用ください。

Table listing various scholarships (奨学金) with columns for Name (奨学金名), Content (内容), and Adopters for FY2024 (平成24年度採用者).

ニコスファイル

平成24年度

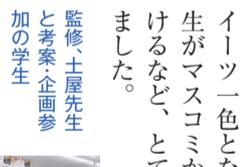
リサーチウィークス

ポスターセッション実施

2月1日〜3月31日、リサーチウィークスとして教職員の公开发表の場が設けられました。



活発な参加が目立つ場内100枚のパネル(多目的ホール)



監修、土屋先生と考案、企画参加の学生



店内の様子

発表も行われました。映像による増え、多くの情報提供の場となりました。

売が終了しました。発売翌日、大学内のファミリーマートはコラボポスターセッションが実施され、好評のうち、販売され、好評のうち、販

Advertisement for Tokyo Kasei Press student reporters, featuring photos of three students and a FamilyMart logo.

Advertisement for 'Improvement of Commuter Manners' (通学路のマナー改善) with a list of 5 guidelines and a photo of students.